

【業者選定】

○中庭 A の詳細イメージの決定

2011年1月までかけて中庭 A のイングリッシュガーデンをキーワードとした詳細イメージについて議論を詰めた。中庭 A のとりまとめは吉澤副会長が行うことに決定

○業者選定はプロポーザル方式

業者選定の方法はプロポーザル方式とするが、期間の制約もあるため一般公募とせず、富士宮市に登録された A ランクの建設業者のうち市立病院の状況のわかる 2 社と、それまで相談にのってもらっていた市外業者 1 社の合計 3 社とした。

○業者説明会(2010.02.03 に実施、説明者:井野会長、吉澤副会長)

現地で井野会長から事業の概要を、吉澤副会長からイメージ図を使い中庭 A の完成イメージを説明した。当日の質疑は口頭では受けず文書で提出していただくこととした。

○質疑回答文送付(2010.02.08)

寄せられた質疑にたいして 3 社に回答を送付(8 件の質疑)

○業者選定委員会(2010.02.11 に実施、選定委員:井野会長、吉澤副会長、小林副会長、遠藤幹事、山田幹事)

提案方法:3社それぞれの持ち時間30分とし、提案説明に15分程度、その後質疑

選定方法:費用、内容を加味した総合評価方式、委員が個々に業者を選び多数決とする。

提案概要:

	○社	M社	中澤技研
費用	462万円(税込み)	566万円(税抜き)	425万円(税込み)
提案内容	非常に丁寧な提案であった。提案は都会的な庭のイメージ。費用を抑えるために、土処理をボランティア作業とするような提案があった。	説明は雑駁であった。枕木を壁として使用するなどの工夫が見られた。	それぞれの工程でよく研究されていた。イングリッシュガーデンのイメージにあっている。

選定結果: 中澤技研と決定(全員一致)

※自動ドアの工事は県の補助金で対応(病院事業として施行)

○中庭Bの業者選定について

理想とするデザインのイメージを崩さずに、費用のかからない庭づくりの検討が必要だったため、市民等への寄付のお願いと並行して、施工方法を工夫。更に費用を抑えるためには、早い段階で業者を決定して施工方法を工夫する必要があったため、イングリッシュガーデンで施工していただいたナカザワ住建を施工業者と決めました。

※詳細については、中庭B「詳細説明」をご覧ください。